例会日 ２０２１．１０．１２ №１６４１

三条北ロータリークラブ週報

シェカール・メータ RI 会長「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」
第 2560 地区：高尾茂典ガバナー「ロータリーを学び、ロータリーを広げよう。」
三条北 RC：石川一昭会長「今こそ見せようロータリーの底力を！」

No. 12

会長：石川一昭　幹事：岡田大介　ＳＡＡ：花井知之
●例会日：火曜日　１２：３０～１３：３０　●例会場：三条ロイヤルホテル　TEL 0256-34-8111

◆本日の行事：「ロータリーの友月間」
◆本 日 の 出 席：５８名中３３名
◆先々回の出席率：５８名中４３名 74.14%
（前年同期 86.44%）
◆本日のゲスト：
第 2560 地区ロータリーの友地区代表委員
菊池 淳哉 様（新潟中央 RC）

◆先週のメークアップ(敬称略)：
10/7 会員増強ｸﾞﾙｰﾌﾟﾘｰﾀﾞｰと新入会員の意見交換会　石川一昭、佐藤義英
岡田大介、田口実仁佳、福岡信行
齋藤孝之輔、金子太一郎、丸山勝
小林伸行、高橋暢雄、野崎喜嗣
10/7　燕 RC　外山晴一
10/8　吉田 RC　外山晴一、石川一昭
10/9　第６回ゴルフ大会　16 名

＊本日の配布書類等
・ガバナー月信１０月号(閲覧)
・週報 No.１６４０
・ロータリーの友１０月号

会長挨拶:石川一昭 会長

皆様こんにちは！今日はロータリーの友月間であります。そして地区代表委員の菊池淳哉様より、後程卓話を頂戴いたします。宜しくお願い致します。

さて先週７日に会員増強委員会のリーダー会議が新入会委員の３名の皆様を含め 11 名で開催されました。従来の形にとらわれず５名前後のグループに分けて増強活動を行っていただきます。第１回のリーダー会議と言う事ではじめは緊張をしておりましたが、新入会員の皆さんが若いせいもありすぐに先輩の会員と打ち解けて活発に意見を交わしました。その後１年半ぶりでしょうか懇親会を開きアルコール付きで開催し、アルコールの力は絶大です。あっという間に無礼講となり和気あいあい先輩と新入会員が打ち解けてロータリー談議に盛り上がりました（無論コロナ対策を十分行ったうえです）。夜例会が行われず皆さんと話をする機会がなかなかありません。是非来月には親睦委員の皆さんから実施して頂きたいと思います。お願い致します！

また、10 日に 47 都道府県のランキングが発表になりましたが新潟県は昨年の 28 位から 22 位に上がりました、昨年最下位になった栃木県は 41 位にランクアップし最下位は茨木県になりました。
栃木県はＰＲ作戦を展開しＣＭや事業に３千万円をかけたそうです。「あなた栃木って漢字で書ける？」や「地味な栃木を大切にする人が好き」などのＣＭも作ったそうです。我々新潟県はいかがでしょうか？
「新潟って漢字書ける？」ではなく「新潟のラーメン何杯たべた！」の方が良いのではと思います

幹事報告:岡田大介 幹事

・辰野 RI 理事より、
「日本経済新聞社 10 月 22 日(金)朝刊全国版一面広告掲載についてお知らせ。」
ロータリーの活動 PR・会員増強に繋げることを目的としての広告。
・高尾ガバナーより、
「世界ポリオデー」についてのお願い」
「高尾年度ロータリー防減災セミナーのご案内」
日時：11 月 13 日(土)　13：00～16：00　会場：長岡市立中央図書館講堂

事務局：三条市本町 3-5-25　三条ロイヤルホテル内　TEL 0256-35-7160 / FAX 0256-35-7488
ＨＰ：http://www.sanjo-nrc.org

ロータリー財団 BOX

10月12日現在累計　148，000円

落合 益夫 君　ＢＯＸに協力。
星野 義男 君　ロータリー財団に協力!!
石黒 隆夫 君　ロータリーの友地区代表委員 菊池淳哉様、本日は卓話誠にありがとうございます。よろしくお願い致します。
石丸　進　君　菊池様、本日はようこそおいでくださいました。有りがとうございます。
外山 晴一 君　ロータリー財団ボックスに協力します。
齋藤孝之輔君　協力します。
羽賀 一真 君　二酸化炭素 CO2 の温室効果などの気候モデルについて、日本人ノーベル物理学賞受賞おめでとうございます。

米 山 奨 学　ＢＯＸ

10月12日現在累計　52，000円

齋藤孝之輔君　協力します。
坂内 康男 君　吉田委員長いつもご苦労様です。ＢＯＸに協力。
吉田 文彦 君　10 月だというのに 30℃を超えた日曜日、社員同士の結婚式に参列しました。一昨年の暮れに入籍したものの延期へとなっていたもので、延期となっていた 2 年近い間にお子さんも産れ、なごやかな微笑ましい結婚式でありました。感染者は減少しておりますが、アクリル板に囲まれ、手酌で飲む祝い酒は「もう少しの辛抱!!」という味がしました。

スマイル　ＢＯＸ

10月12日現在累計　332，000円

ロータリーの友地区代表委員 菊池淳哉様より、卓話の謝礼は米山 BOX にご寄付いただきました。

斎藤 良行 君　ご無沙汰しておりましたが、またよろしくお願いします。
花井 知之 君　先日土曜日のロータリー同好会のゴルフで初優勝させて頂きました。歴代優勝の皆さんが必ず寄付されているので仕方なく・・・。しかも、私のゴルフ歴のベストスコアでしたので、金額上げました。
米山 忠俊 君　菊池淳哉ロータリーの友地区代表委員様、今日はご指導よろしくお願い致します。
石川 一昭 君　本日の卓話 菊池様、ようこそ北ロータリークラブへ。ご指導よろしくお願い致します。
岡田 大介 君　ロータリーの友地区代表委員 菊池様に感謝して。
石川 友意 君　ロータリーの友地区代表委員 菊池様を歓迎して!!
早川 瀧雄 君　第 2560 地区ロータリーの友地区代表委員 新潟中央 RC 菊池淳哉様 卓話宜しくお願いします。
石川 勝行 君　菊池さんご指導お願い申し上げます。
坂内 康男 君　本日卓話 菊池さん新潟よりご苦労様です。
金子太一郎君　ロータリーの友地区代表委員 菊池様、本日はよろしくお願いします。
松山 浩仁 君　菊池様、ようこそお越し下さいました。本日はよろしくお願いします。
外山 晴一 君　菊池様、ご苦労様です。宜しくお願いします。
武田 恒夫 君　先日のロータリーのゴルフ(会長杯)大アンダーでの優勝の花井さん、ペリアでの優勝の金子さん、おそれいりました。おめでとうございます。
佐藤 義英 君　ゴルフ同好会会長杯コンペのニギリ収入の一部です。ＢＯＸに協力!!
森　宏　君　先週のゴルフ大会ハンディ戦もペリア戦もブービーメーカー達成の快挙！
外山 裕一 君　ＢＯＸに協力。
田中耕太郎君　ＢＯＸに協力します。

にいがた緑の百年物語緑化推進委員会「緑の募金」BOX に 16,500 円ご支援いただきました。
ご協力いただきありがとうございました。

本日の行事 ： ロータリーの友月間

講師紹介：クラブ会報・雑誌・広報・資料委員会　石丸　進 委員長

本日は、ロータリーの友月間ということで、ロータリーの友地区代表委員の菊池淳哉様に新潟中央ロータリークラブからお越しいただきました。「『ロータリーの友』って知ってる？」というテーマで卓話を頂戴いたします。よろしくお願いいたします。

「『ロータリーの友』って知ってる？」

ロータリーの友地区代表委員　菊池 淳哉 様（新潟中央 RC）

1　はじめに

皆様、こんにちは。本年度、国際ロータリー第2560地区のロータリーの友地区代表委員を仰せつかりました菊池淳哉と申します。本日は、「ロータリーの友」について、お時間を頂戴し、少しお話をさせていただきたいと思います。先月が「ロータリーの友」月間に当たるということで、当初、9月14日の例会でお話をさせていただく予定でしたが、私の都合で、急遽、予定を変更させていただくことになりました。直前の変更で、三条北RC様の例会の予定に穴を空けてしまい、大変ご迷惑をお掛けいたしました。この場を借りてお詫び申し上げます。

講話に先立ち、簡単に私の自己紹介をさせていただきます。私の所属は、新潟中央RCで、2017年8月に入会し、現在、ロータリー5年目を迎えました。仕事は、新潟市内で弁護士をしております。恥ずかしながら、これまで、あまり熱心にロータリーの活動はしてこなかったのですが、本年度は、当クラブから高尾ガバナーを輩出していることもあり、私も、甚だ力不足ながら、地区の仕事をいくつかお引き受けすることになりました。ロータリーの友地区代表委員のほかに、ガバナー月信担当の副幹事も仰せつかっております。本日は、未熟なロータリアンである私が、ロータリアンの先輩である皆様を前にお話させていただくということで、有益なお話ができるか大変不安ではありますが、精一杯、努めさせていただきますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

本日は、「『ロータリーの友』って知ってる？」という演題で、本年度の「ロータリーの友」の新企画、「ロータリーの友」の役割、「ロータリーの友」の活用方法などについて、お話したいと思います。時間に余裕があれば、「ロータリーの友」に投稿する際の注意点についても、少しだけお話したいと思います。

まず、冒頭でも申し上げましたが、9月は「ロータリーの友月間」に当たります。これは、日本独自のものです。かつては、国際ロータリー（RI）において、4月が「雑誌月間」と指定されていましたが、2015－16年度に、国際ロータリー（RI）の特別月間が変更になり、4月の「雑誌月間」がなくなりました。そこで、ロータリーの友委員会並びに同理事会の発案で、改めて「ロータリーの友」について考える時間を作っていただきたいという趣旨で、日本においては、9月を「ロータリーの友」月間と定めることになりました。9月の「ロータリーの友月間」と、10月の「米山月間」が、日本独自の月間となります。

2　本年度の新企画について

「ロータリーの友」の本年度の新たな企画を紹介いたします。「ロータリーの友」をご覧いただく際には、是非、注目していただきたいと思います。まず、本年度から、「ガイ散策」というコーナーの連載が始まりました。皆様は、ガイ・ガンディカー（1873～1960年）という人物は、ご存知でしょうか。ガイ・ガンディカーは、初めて、ロータリーの奉仕概念やクラブ運営の在り方を文章化し、解説した人物です。ロータリーが創立されて110年以上が経ち、創立当時とは様々なことが変わりましたが、根幹となる部分は変わっていません。そのロータリーの根幹が今のロータリーとどのようにリンクしていくのか、マンガ仕立てで解説されています。例えば、10月号では、「ロータリークラブの構成と目的」について解説されています。私を含め、特にロータリー経験の浅い会員にとっては、ロータリーの基本的なことを勉強するための良いツールになると思いますので、ご活用いただければと思います。

次に、「すずちゃんのJust Say Cheese！」というコーナーをご紹介いたします。こちらは、写真の撮り方のコツを解説するコーナーです。フォトグラファーの鈴木知子さんが毎月テーマに沿って解説されています。会

社HPやクラブに提出した顔写真をもっと格好良くしたり、クラブ活動の記録写真をよりダイナミックにしたりするための写真撮影の極意を勉強することができます。ロータリーは広報も大事ですので、写真好きの方もそうでない方も、是非、写真の撮り方を覚えて、ご活用していただければと思います。

続いて、ロータリーの友の「表紙」について、ご紹介したいと思います。表紙は、昨年度に引き続き、イラストレーターの五十嵐仁之さんの作品です。今年は、動物のことわざシリーズです。スライドでは、8月号と9月号の表紙をご紹介していますが、これらを見て、皆様は、どのようなことわざが思い浮かぶでしょうか。8月号は、ペンギンの絵ですが、泳ぎがうまいはずのペンギンがフィンやシュノーケルをつけています。過剰な備えをしている、ということわざを表しています。答えは、「石橋をたたいて渡る」です。9月号は、ハチに狙われそうになっても蜂蜜を食べたい、クマが描かれています。このイラストが表すことわざは何でしょうか。答えは、「虎穴に入らずんば虎子を得ず」です。詳しい解説は、「ロータリーの友」の誌面の中にございます。

以上が、本年度の「ロータリーの友」の新しい企画です。

3 「ロータリーの友」の役割について

次に、「ロータリーの友」の役割について、話をしたいと思います。毎月、皆様のお手元に届く「ロータリーの友」ですが、改めて、「ロータリーの友」とはどのような雑誌でしょうか。国際ロータリーからの情報を伝える雑誌でしょうか。それとも、日本のロータリーの会員が親睦を深めるための雑誌でしょうか。答えとしては、どちらの目的も兼ね備えているというのが正解です。

では、まず、日本のロータリーの会員が親睦を深めるための会報誌という側面から、「ロータリーの友」を見ていきたいと思います。「ロータリーの友」には、表紙が2つあり、縦組み（縦書き）と横組み（横書き）の頁で構成されています。現在は、国際ロータリー関連、ロータリー全体で力を入れている活動、特集などは横組み（横書き）、日本のロータリーの会員が親睦を深めるためのコーナーは、主に縦組み（縦書き）に分類されています。縦組みの記事は、ほとんどが投稿から成り立っています。会員の旅行記や趣味、個人的な思いなどは「友愛の広場」というコーナー、クラブや地区の活動は「ロータリー・アット・ワーク」というコーナーに掲載されています。また、短歌・俳句・川柳などのコーナーもあります。横書きの頁になりますが、イベントを告知する欄として、「内外よろず案内」というコーナーも設けられています。

ここで、「ロータリーの友」の創刊の経緯について、少しお話したいと思います。戦後、日本のロータリーは1地区のみでしたが、1952年7月に2地区に分割されました。その少し前、1952年4月に大阪で開催された地区大会において、分割後の2地区が情報を共有できるようにと、雑誌の創刊が決まりました。その後、東西のロータリアンで協議した結果、1953年1月に「ロータリーの友」が創刊されました。創刊号の発行部数は、3300部でした。最初は、すべての頁が横組み（横書き）でスタートしましたが、俳句や短歌の欄ができ、部分的に縦組み（縦書き）の頁も混在するようになってきました。現在のように、横組み（横書き）と縦組み（縦書き）に別れるようになったのは、1972年1月号からです。この時から、地区間での情報の共有を図るという創刊当初の目的は、縦組み（縦書き）の頁で維持されることとなりました。その後、日本の会員数の増加とともに発行部数は伸び、これまでで一番発行部数が多かったのは、1990年台後半の14万2000部です。現在の発行部数は、約9万部です。

次に、国際ロータリーからの情報を伝えるという「ロータリーの友」の2つ目の役割について、お話いたします。先ほど申し上げたとおり、国際ロータリーからの情報については、横組み（横書き）の頁で掲載されています。国際ロータリーからの情報のほかには、特別月間にちなんだ特集などが掲載されています。特別月間というのは、例えば、8月は会員増強・新クラブ結成推進月間、9月は基本的教育と識字率向上月間、10月は地域社会の経済発展月間といった国際ロータリーによって決められている月のテーマです。なお、9月の「ロータリーの友」月間は、先ほどご説明差し上げたとおり、日本独自のものとなります。横組み（横書き）の最初は、国際ロータリー会長のメッセージです。今年度から、日本語と英語で掲載されています。会長メッセージの記事の横には、「RI指定記事」のマークが付けられていますが、皆様は、このマークの意味をご存知でしょうか。「ロータリーの友」は、国際ロータリーから認可を受けて発行をしています。認可を受けるに当たっては、満たさなければならない条件がいくつもあるので

すが、その1つに国際ロータリーが指定した記事を載せるという条件があります。国際ロータリーから指定を受けた記事には、「RI指定記事」のマークが付けられますが、その代表的なものが、会長メッセージになります。その他にも、このマークが付いている記事は、ロータリアン必読ですので、是非、お読みください。

ところで、皆様は、ロータリアンの3大義務については、ご存知でしょうか。3大義務は、①例会の出席、②会費の納入、そして残る1つが、③雑誌の購読です。つまり、国際ロータリーは、個々の会員にロータリーの情報をシェアするために、ロータリーの雑誌の購読を義務付けているということです。日本においては、「ロータリーの友」がその役割を担っているため、皆様に「ロータリーの友」をご購入いただいているということになります。

4 「ロータリーの友」の活用方法など

次に、「ロータリーの友」の活用方法などについて、お話したいと思います。皆様は、地区内のクラブがどのような活動をしているかについては、多少なりとも知る機会はあるかもしれませんが、他の地区のクラブがどのような活動をしているかとなると、知る機会は少ないと思います。同じような活動であっても、ご所属のクラブでの方法とは、少し別の方法で活動しているかもしれません。「ロータリーの友」を通じて他の地区・クラブの活動を知ることで、ご所属のクラブの活動のヒントに繋げていただければと思います。ご自分がクラブの役職に就いたときの活動のヒントにもなるかと思います。

また、ロータリークラブは、国際ロータリーの方針に沿って活動することが推奨されています。「ロータリーの友」に掲載されている会長メッセージや財団管理委員長メッセージをお読みいただき、ご所属のクラブの活動に活かしていただければと思います。

更に、「ロータリーの友」では、ロータリーの活動とは直接関係のない趣味のことや収集品のことについて、ロータリアンからの投稿記事を掲載しています。心に響く記事がありましたら、是非、投稿者あるいはロータリーの友事務所までお知らせください。新しい友達ができるかもしれません。

「ロータリーの友」への投稿にも、是非、チャレンジしてみてください。「ロータリーの友」に投稿するということは、原稿を書いたり、写真を撮ったりする作業が伴いますので、投稿された記事が掲載されるだけではなく、クラブの記録にもなります。皆様の投稿した記事を読まれたクラブやロータリアンから連絡が来て、交流が始まったということもあるようです。クラブの活性化にも繋がると思います。

ちなみに、甲子園球場で行われているロータリーの野球大会は、「ロータリーの友」での呼びかけがきっかけで始まりました。投稿することで、全国のクラブやロータリアンの目に触れます。そこからロータリーの親睦が生まれるよう、「ロータリーの友」がお手伝いできるかと思います。

5 「ロータリーの友」ウェブサイトのご紹介

現在、「ロータリーの友」では、印刷版と電子版の発行をしています。電子版では、毎月1日に最新号がアップされます。新型コロナウイルスの影響で例会が休会になり、「ロータリーの友」を受け取ることができなかったクラブの会員の皆様には、大いに活用していただいたようです。

ご覧いただく際に必要なIDとパスワードは、各クラブに9月号の「ロータリーの友」に同封してお送りしていますので、事務局にお尋ねください。電子版は、「ロータリーの友」の有料購読者のみに提供しているものですので、IDとパスワードは週報やHPに掲載しないでください。「ロータリーの友」への投稿は、ウェブサイトからも可能です。友事務所の出版物の注文、増部、減部もウェブサイトからできるそうですので、ご活用ください。

6 「ロータリーの友」への投稿方法

最後に、「ロータリーの友」への投稿に関して、「ロータリーの友」編集部からのお願いごとを若干お伝えさせていただきます。「ロータリーの友」を、興味を持って読んでいただくためには、写真が大きなポイントになります。投稿いただく写真については、活動の様子がよく分かる写真をお送りください。集合写真や記念写真しかない場合には、掲載を見合わせていただく場合もあるそうです。写真を投稿する際は、データを加工せず、そのままの形でお送りいただきたいとのことです。また、一貫性のあるロータリーのブランドイメージの確立を目指す国際ロータリーの指針に沿い、間違った使い方をしたロゴの入った写真は、ロータリーの機関雑誌として掲載が難しくなったそうですので、ご理解ください。

次に、原稿についてですが、各投稿欄に記載した投稿規定をよくご確認の上、ポイントを絞ってお書きく

ださい。また、全国の読者に皆様や皆様のクラブのことが分かるように説明を入れていただくとともに、活動日についてもご記入ください。活動日から1か月以上経過して投稿された原稿は掲載されませんので、投稿をお考えの場合は、活動後、すぐに「ロータリーの友」編集部に原稿と写真をお送りください。編集の担当者から、記事の確認などのためにご連絡する場合があるそうですので、ご投稿の際は、日中に連絡の取れる電話番号、メールアドレスなどをご記入くださいとのことです。

編集部としては、皆様からのご投稿をできるだけ掲載したいと考えているそうですが、誌面の都合上、100％掲載できるものではありません。また、①活動後、かなりの時間が経過したもの、②内容が〇周年記念例会・記念式典のみの記事、③長さなどが投稿規定に合わないもの、④個人・団体を誹謗中傷したもの、⑤地区やクラブのもめ事について書かれたもの、⑥政治・宗教的に偏りがあるものについては掲載できませんので、ご注意ください。

なお、なるべく多くのクラブの活動、原稿の掲載を心がけているため、上記以外でも、同じクラブの恒例のイベントや、2か月続けての掲載は見合わせていただく場合があるそうです。

すべての写真や原稿は、作成者に著作権があります。写真は自分で撮った写真、原稿は自分で書いた文章をお送りください。地元の新聞社やプロのカメラマンなどが撮影した写真を投稿する際には、必ず許可を得てからお送りください。「ロータリーの友」に掲載されている写真、原稿は、法律で保護されています。クラブ会報やウェブサイト、その他に無断で使用することはできません。転載する場合は、「ロータリーの友」編集部にご相談ください。

7　おわりに

「ロータリーの友」には、ロータリーに関するさまざまな情報が掲載されています。「ロータリーの友」は、ロータリアンの活動や意見からなる雑誌です。「ロータリーの友」を読み、「ロータリーの友」をご活用ください。また、奉仕活動をされたら、是非、「ロータリーの友」に、原稿とお写真をお送りください。より良い「ロータリーの友」にするために、皆様のご協力をお願いいたします。

私からの話は以上です。ご清聴、有り難うございました。

会員増強グループリーダーと新入会員の意見交換会　　10 月 7 日(木)　会場:魚長

今年度の会員増強委員会では初めての試みであり、従来の増強委員長や委員に頼っておりました手法を、今年度は会員の中から先輩・新入会員をスクランブルしましたグループを結成し、できるだけ会員増強委員の皆様の負担を軽減してグループ全員で会員募集にあたって行こうと決定致しました。無論会員の皆様からもグループ任せではなく可能性のある人が知り合いにおりましら是非勧誘して頂きたいと思います。

第 2 回のリーダー会議は 12 月に予定しております。

6 回　ゴルフ大会　　開催日：10 月 9 日(土)　場所：下田城カントリー倶楽部

参加者：柄沢憲司、外山晴一、坂本勝司、石川一昭、武田恒夫、岡田大介、落合益夫
加藤　實、早川瀧雄、佐藤義英、花井知之、宮川雄一郎、丸山　勝、森　宏
石丸　進、金子太一郎　(敬称略)

- ハンディ戦　優勝者：花井 知之　準優勝：石丸　進　三位：坂本 勝司
- ペ リ ア 戦　優勝者：金子太一郎　準優勝：佐藤 義英　三位：外山 晴一
- 会長賞前後賞　宮川雄一郎　・　落合 益男